

一般社団法人 日本LD学会 第25回大会（東京）のご案内

【大会テーマ】

発達障害の子どもと家族 — 学習・行動・心の包括的理解と支援 —



第25回大会会長 籾 倫子（お茶の水女子大学）

日本LD学会大会も25回目を迎えました。この四半世紀、LDの子どもに対する人々と社会の理解と支援は広がり進化をみせてきました。この動きを速めた一つの要因には、LDが、ADHDや自閉症スペクトラム等と共に「発達障害」という括りによって、法的に障害として位置づけられ、この総称が社会の中で認識され、支援の整備へとつながったことがあります。昨今は「LDのある子ども」、「ADHDのある子ども」と言い表されるよりも、「発達障害の子ども」と表現されることが増えてきました。そのような時代にあつて、今大会は発達障害の子どもの学習・行動・心、そしてその家族への包括的な理解と支援をテーマとしました。「包括的理解と支援」とは、教育、心理、医療、福祉という、発達障害の支援には不可欠な実践的学問に基づいた「包括的な」理解と支援ならびに、障害のある子どもとその家族あるいは家族性に対する「包括的な」理解と支援を意味しています。

一方、日本LD学会は、読み書きの問題を抱える子どもの指導・支援について、最新の研究成果や実践を示し、議論し、情報交換する機会を提供する使命があります。今大会でも、発達障害の子どもの読み書きの問題は中心の話題となります。海外からは、読み書き障害の早期発見や家族研究の専門家であるフィンランドの H. Lyytinen 教授（ユヴァスキュラ大学）、読み書き障害の神経心理学研究から、言語とバイリンガルに関する国際比較研究で著名なイギリスの T. Wydell 教授（ブルネル大学）をお招きします。また、発達障害の子どもの心と行動の発達について、児童精神科医である齊藤万比古先生（母子愛育会愛育クリニック）にご講演いただく予定です。その他、大会企画シンポジウム、教育講演、自主シンポジウム、ポスター発表等が例年通り、プログラムを構成します。加えて、今大会では口頭事例発表を組み入れる予定です。事例を丁寧に議論する場として、研究会や学会の基本的発表形式である口頭発表を復活させたいと考えています。

また、大会前夜に一般公開のプレコンgressを企画いたしました。「今だからわかる…本当に必要な支援とは」というテーマで当事者、保護者、支援者が同じステージに立ち、語り合ってください。

さて、本学会のような大規模の学会集会を開催する場合、最重要事項ともなるのが会場ですが、東京周辺で好施設と評価の高い、パシフィコ横浜 会議センター全館を借りて行います。

最後になりましたが、第25回大会（東京）は S.E.N.S の会東京支部会が中心となり、神奈川支部会、埼玉支部会の協力を得て、開催されます。参加される会員のみならず、確かな学び合いとなる機会を提供できますよう、実行委員会一同準備を重ねております。みなさまのご参加をお待ちしております。

【期 日】 2016年11月18日（金）（プレコンgressのみ）・19日（土）・20日（日）

【会 場】 パシフィコ横浜 <http://www.pacifico.co.jp>

【開 催】 国立大学法人 お茶の水女子大学

一般公開プレコンgressのご案内 * 詳細は別紙にてご確認ください。

大会前夜に「今だからわかる…本当に必要な支援とは」というテーマでプレコンgressを行います。当事者、保護者、支援者が同じステージに立ち、「どのような支援がほしかったか」、「有効だった支援はどのようなものか」、「支援によって成長する力を得ることができたか」等について本音で語り合います。現在支援に携わっている方、将来支援に携わる仕事に就こうとしている方、保護者の皆様、ぜひご参加ください。

I. 主な講演・シンポジウム・発表等の内容

※ 内容は変更になる場合があります。

【特別講演】

「発達障害児の心と行動の発達」：齊藤万比古（母子愛育会愛育クリニック）

「読み書き障害の家族性の問題と支援」：H. Lyytinen（ユヴァスキュラ大学）

「日本語と英語における読み書き障害」：Taeko Wydell（ブルネル大学）

【学会企画シンポジウム】

未定

【大会企画シンポジウム】

「発達障害の子どもと家族への包括的な支援」

「青年期・成人期の課題と親の願い」

「子どもの発達・教育に関わる貧困・虐待の問題」

「合理的配慮の理念と課題」

「特別支援教室のこれから」

「言語の違いによる読み書き障害とその指導」

【教育講演】

「読み書きの障害の指導・支援」：栗原光世（東京学芸大学大学院）

「認知発達のメカニズムと読み書き障害」：岡崎慎治（筑波大学）

「算数障害の理解 計算のつまずきの評価と指導・支援」：伊藤一美（星槎大学）

「発達障害者の社会参加における行動分析的アプローチ」：渡部匡隆（横浜国立大学）

「脳神経心理学からみた発達障害」：宮森孝史（東海大学）

「通常学級での学び（読み書き計算等）を保障し教科教育への参加を可能にする ICT 利用」：平林ルミ（東京大学）

「実践研究と質的研究法」：岩壁茂（お茶の水女子大学）

「障害者権利条約と障害者差別解消法」：長瀬修（立命館大学）

【その他】

受賞者講演、ポスター発表、口頭発表、自主シンポジウム、親の会企画シンポジウム、S.E.N.Sの会、交流会 他

※ 詳細な日程・内容は、「学会ホームページ(随時更新)」や「大会プログラム(10月送付予定)」でご確認ください。

II. 発表について

1. 発表種別

①ポスター発表

発表内容をポスター形式で掲示(80分)し、在席時間(40分)を設けて発表者と質問者との間で自由に討論していただきます。申込みには審査料(5,000円)が必要です。

②口頭発表

口頭発表形式で、事例(学校事例・実践事例等)の発表を行います。事例を紹介し、座長の進行にてフロア参加者との質疑応答、ディスカッションを行います(40分)。事例発表は、提供された事例をもとに参加者が学ぶこと、発表者自身の実践に役立つことを目的とします。申込みには審査料(5,000円)が必要です。

③自主シンポジウム

会員の自主運営によるシンポジウム(90分)です。テーマの設定は自由です。申込みには審査料(5,000円)が必要です。採択された場合には会場費(8,000円)が別途かかります。

2. 発表資格

- ① 筆頭発表者ならびに自主シンポジウム企画者は、2016年4月1日および大会時に「本学会正会員もしくは名誉会員」でなければなりません。
- ② 筆頭発表者ならびに自主シンポジウムの企画者は、1人各1題に限ります。
- ③ ポスター発表・口頭発表・自主シンポジウム等への出演(筆頭発表者・司会者・話題提供者・指定討論者)は、すべての役割を含めて原則として1人3回以内とします。

＜連名発表者、自主シンポジウム関係者(司会者・話題提供者・指定討論者)の方へ＞

- ・ 連名発表者、自主シンポジウム関係者(司会者・話題提供者・指定討論者)は、非会員でも差し支えありませんが、予約参加手続き(2016年8月31日(水)までに大会参加費の納入)が必要です。
- ・ 筆頭発表者ならびに自主シンポジウム企画者は、責任を持って連名発表者、自主シンポジウム関係者の予約参加手続きが完了していることを確認してください。

3. 発表申込手続き <本学会 会員もしくは名誉会員>

「大会参加費・審査料の納入」ならびに「プログラム編成票の送信」をもって発表申込みとします。

- ① 大会参加費と審査料の納入：2016年4月10日(日) 15:00 まで
 - ・ マイページよりお申込みいただき、大会参加費と共に審査料(Web 論文掲載料を含む)を納入してください。
 - ・ 大会参加費と審査料の納入が確認できた方へ「プログラム編成票」についてお知らせいたします。
 - ② プログラム編成票の提出：2016年4月20日(水) 15:00 まで
 - ③ Web 論文集原稿の提出：2016年4月30日(土) 15:00 まで
 - ・ Web 論文集原稿は、大会ホームページの「Web 論文集原稿作成要項」「Web 論文集原稿作成用テンプレート」に従って作成し、期日までに Web 論文集原稿提出専用アドレス宛に Mail 添付にてお送りください。
 - ・ Web 論文集原稿提出専用アドレスは、発表申込みが完了した方(「大会参加費・審査料の納入」ならびに「プログラム編成票の送信」)にお知らせします。
- ※ 期日までに Web 論文集原稿が届かない場合には発表申込みを取り消します。その場合にも納入された諸費用(参加費・審査料等)は返金しませんのでご注意ください。
- ④ ポスター発表・口頭発表・自主シンポジウムの日時は大会実行委員会にご一任ください。
 - ⑤ ポスター発表・口頭発表・自主シンポジウムの審査結果は5月末日までにお知らせします。
 - ⑥ 自主シンポジウムで採択された場合は会場費(8,000 円)が別途かかります。

Ⅲ. 参加について ※ 当日受付は例年混雑しますので、予約参加をお願いします。

1. 予約参加手続き <本学会 会員> ※ 必ず「マイページ」より申込みをしてください。

- ① 会員の方は、マイページより予約参加等の申込みを行ってください。
- ② 参加費等の納入をもって予約参加受付とします。2016年8月31日(水)までに参加費等を納入してください。
 - ※ 期日までに諸費用の納入が確認されない場合は、予約申込みは取り消されます。
 - ※ 期日以降の諸費用の納入は当日参加となり、差額をお支払いいただきます。
- ③ 領収書は納入後にマイページよりご自身で発行してください。
- ④ 参加証は2016年10月頃マイページよりダウンロードできるようになります。ご自身で印刷して当日忘れずにお持ちください。

2. 予約参加手続き <非会員・学部学生・親の会>

- ① 非会員・学部学生・親の会の方は、大会ホームページの「予約参加等申込フォーム(非会員用)」から予約参加等の申込みを行ってください。
- ② 参加費等の納入をもって予約参加受付とします。2016年8月31日(水)までに参加費等を納入してください。
 - ※ 期日までに諸費用の納入が確認されない場合は、予約申込みは取り消されます。
 - ※ 期日以降の諸費用の納入は当日参加となり、差額をお支払いいただきます。
- ③ 大会に参加せず、Web 論文集の閲覧のみをご希望の方は、2016年8月31日(水)までに費用を納入してください。後日、閲覧方法についてお知らせします。
 - ※ 費用の納入をもって Web 論文集閲覧申込みとします。期日までに納入が確認できない場合には申込みを取り消しますのでご注意ください。
- ④ 領収書は納入後にマイページ(非会員用)よりご自身で発行してください。
- ⑤ 参加証は2016年10月頃マイページ(非会員用)よりダウンロードできるようになります。ご自身で印刷して当日忘れずにお持ちください。

3. 当日参加手続き

- ① 当日、会場にて「当日参加申込書」に必要事項を記入し、諸費用を添えて参加手続きをしてください。
- ② 大学院生、社会人学生は、会員または非会員の参加手続きをしてください。
 - *学部学生の方は、「学生証」を提示してください。
- ③ 親の会の方は「親の会」受付で手続きをしてください。ただし本会会員の方は「会員」としてご参加ください。

IV. 諸費用について

費 目		予約参加	当日参加	備 考
大会参加費 Web 論文集閲覧を含む	会 員	9,000 円	10,000 円	筆頭・連名発表者、自主シンポジウム関係者は、必ず予約参加手続きをお取りください。 ※1日の参加の場合も同額です。
	非会員	10,000 円	11,000 円	
	学部学生	4,000 円	5,000 円	
	親の会	5,000 円	6,000 円	
Web 論文集閲覧のみ (非会員・学部学生・親の会の方)		2,000 円	—	会員の方は、大会に参加されない場合でも Web 論文集の閲覧ができます。
審査料 Web 論文集掲載料を含む	ポスター発表 筆頭発表者	5,000 円	—	参加費と共に納入してください。 発表申込み取り消し・不採択の場合にも返金いたしません。
	口頭発表 筆頭発表者	5,000 円	—	
	自主シンポジウム 企画者	5,000 円	—	
会場費	自主シンポジウム 企画者	8,000 円	—	採択された場合には別途かかります。
交流会参加費		8,000 円	8,500 円	定員に余裕のある場合のみ、当日参加を受付けます。

- ※ 上記金額には消費税等が含まれております。
- ※ お振込みいただいた大会参加費等の諸費用は返金いたしません。
- ※ ご不明な点がございましたら、事務局に電話で確認後、お振込みください。

V. 大会ホームページ・大会プログラム・Web 論文集について

- ① 学会ホームページに第25回大会(東京)のご案内を掲載し、随時情報を更新します。どうぞご覧ください。
- ② 大会プログラムは10月頃に全会員と予約参加者を対象に発送の予定です。
- ③ 論文集はWeb上に掲載し、大会参加者、日本LD学会会員他がアクセスできるようになります。当日は、会場内でWi-Fiのアクセスができる他、アーカイブが活用できる予定です。

VI. 後援

文部科学省、厚生労働省、東京都教育委員会等に申請予定です。

VII. その他

- 【交流会】2016年11月19日(土)パシフィコ横浜5階で開催します。(17:30開場、17:45開始)
- 【展示・販売】出版社やメーカー等による書籍・機器の展示・販売を予定しています。
- 【託児室】託児には年齢制限があります。予約制・有料です。(詳細は後日大会ホームページに掲載予定)
- 【昼食・休憩】会場内(所定の場所)での飲食・休憩が可能です。会場内や近隣に飲食店はありますが混雑が予想されます。本大会での昼食申込みは行いません。
- 【宿泊申込】本大会での斡旋はございません。混雑が予想されますので、早目のご予約をお勧めします。
- 【合理的配慮】障害等により大会参加に関して配慮の必要な方は、2016年9月30日(金)までに事務局へお電話ください。

VIII. 会場アクセス

※ パシフィコ横浜のホームページ「アクセス案内」をご参照ください。

パシフィコ横浜

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1

Tel : 045-221-2166(交通案内)

URL : <http://www.pacifico.co.jp/visitor/accessmap.html>

交通機関

- ・みなとみらい線「みなとみらい駅」～徒歩3分
- ・JR線・市営地下鉄「桜木町駅」～徒歩12分またはバス7分またはタクシー5分
- ・JR線・市営地下鉄「横浜駅」～タクシー7分またはシーバス(船)10分

大会に関する問い合わせ先

【一般社団法人 日本LD学会 事務局】

〒108-0074 東京都港区高輪3-24-18 高輪エンパイヤビル8F

Tel : 03-6721-6840 (平日 10:00~17:00) URL : <http://www.jald.or.jp>

※ご質問は上記時間帯に電話でお願いします。Mailでのお問い合わせはお受けしていません。

